

2012年度「未踏 IT 人材発掘・育成事業」採択プロジェクトの決定について

～応募総数 89 件の中から 21 件のプロジェクトを採択～

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：藤江 一正）は、25歳未満を対象に今年度の「未踏IT人材発掘・育成事業」の公募を行い、「独創性あふれるアイデア」や「未踏性に富んだ人材の発掘と育成」という観点から、21件のプロジェクト（クリエイター数：31名）を採択しました。

「未踏 IT 人材発掘・育成事業」は、IT 技術を駆使してイノベーションを創出できる独創的なアイデア、技術、そしてそれを活用する能力を持つ突出したクリエイターを発掘し、優れた能力と実績を持つプロジェクトマネージャー（以下「PM」）のもとで育成しようという事業です。2000 年度の開始以来^(*)、952 件のプロジェクトを採択、1,500 名を超えるクリエイターを発掘し、育成してきました。

2011 年度から公募対象を 25 歳未満に絞り、日本発のイノベーションを創出する可能性を秘めた資質・素養を持つ若い IT 人材の“原石”の発掘・育成に重点化し、公募を実施しています。2012 年度の公募では 89 件の応募があり、2 名の統括 PM^(**)のもと個別のプロジェクトを担当する 7 名の PM がそれぞれの審査基準に基づき独自の観点で採択候補を審査・選定し、最終的に 21 件を採択しました。プロジェクトに取り組むクリエイターは合計で 31 名、平均年齢は 23 歳です。採択したプロジェクトは、今後約半年間にわたって PM の指導のもとで進められ、そのプロセスを通して、クリエイターはアイデアを磨き上げ、技術を高めていくことになります。

また、プロジェクト終了後には、各 PM がそれぞれのプロジェクトの成果を評価し、特に優れた実績を修めたクリエイターを「スーパークリエイター」として選出し、認定する予定です。

これまで 238 名の「スーパークリエイター」が認定され、各分野で活躍しています。

日本の産業界をさらに活性化するためには、ソフトウェア分野でのイノベーションが必要不可欠であり、本事業を通して成長した若いクリエイターたちが、今後、わが国の IT 産業を担う人材として成長し、将来の IT 社会の「創造」と「安心」を支えることに貢献していくことを期待しています。

今回採択したプロジェクトのテーマおよびクリエイター名は、別紙 1 をご参照ください。各プロジェクトの概要、採択理由および採択金額などについては、後日、下記のウェブページにて公開します。

http://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/koubokekka_index.html

2012 年度の PM およびそれぞれの審査基準は別紙 2 をご参照ください。

■本件に関するお問い合わせ先

IPA IT 人材育成本部 産学連携推進センター 未踏人材グループ 神島／中尾
TEL: 03-5978-7504 FAX: 03-5978-7516 E-mail: mitou-koubo@ipa.go.jp

■報道関係からのお問い合わせ先

IPA 戦略企画部 広報グループ 横山／白石

TEL: 03-5978-7503 FAX: 03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp

^(*)2000 年度から 2007 年度までは未踏ソフトウェア創造事業、2008 年度からは未踏 IT 人材発掘・育成事業として実施。プロジェクトの採択件数、クリエイターの人数は、両事業の合計。

^(**) 統括 PM：個別のプロジェクトを担当せず、PM 全体の統括を行う PM